

特集  
1

# 個人情報盗用事件の陳情審査のため 18年ぶりの参考人招致

9月15日(火)、総務企画委員会は、「高齢者福祉委託事業に係る個人情報の盗用事件」に関する4件の陳情を審査するため、小金井市議会では18年ぶりとなる参考人招致による質疑を実施しました。

同事件は、前回の市議会議員選挙に西岡市長の推薦を受けて立候補した介護老人保健施設の元副施設長が、小金井市の委託事業を実施する当該介護老人保健施設の利用者個人情報を盗用して選挙準備に使用したものです。市は元副施設長を警察に告発しましたが、時効により不起訴処分となりました。その後、調査を求める陳情書が提出され、今回、その元副施設長を陳情審査の参考人として招致し、各委員が一問一答形式で質疑しました。

11月18日(水)の総務企画委員会では、参考人質疑をもとに、市長部局への質疑が行われました。

## 参考人招致とは

地方議会における「参考人招致」とは地方自治法第115条の2第2項「議会は当該普通地方公共団体の事務に関する調査又は審査のため必要があると認めるときは、参考人の出頭を求め、その意見を聴くことができる」によるもので、当事者の認識や学識経験者など専門家の知見を聴き、問題解決へとつなげる方策の一つ。出席拒否も可能。

9月15日の参考人質疑の様子はYouTubeでご覧いただくことができます。



## 参考人に対する質疑(要旨)

### 【名簿盗用について】

- 委員 (なぜ)名簿を盗用しようと思ったのか。
- 参考人 元都議会議員から名簿を集めるよう指示があった。名簿が増えないと叱責され、追い詰められた。名簿を盗用しようと言われたわけではない。
- 委員 名簿盗用を誰かに報告したか。
- 参考人 選挙対策会議で、盗用とは言わなかったが、名簿が集まったと説明した。
- 委員 (名簿盗用に関する)法人の関与について、どのように受け止めているか。
- 参考人 あんず苑の職員は一切知らない。ましてや、理事長その他は全く知らない。
- 委員 (名簿盗用は)自分の判断であり、指示または助言は一切なかったということか。
- 参考人 そのとおりだ。
- 委員 個人情報を持ち出すことについて、誰かに相談しなかったのか。
- 参考人 誰にも相談していない。元都議会議員にも話はしていない。
- 委員 盗用した名簿の数は2,509件、重複を除くと1,305件ということで間違いはないか。
- 参考人 数をカウントしていないので分からない。
- 委員 全体で何軒訪問したのか伺いたい。
- 参考人 全部で5,000軒ぐらい行った。
- 委員 小金井市が参考人を告発したことについては、どう受け止めているか。
- 参考人 市長が私を告訴することは、仕方ないというより、むしろ当然だ。
- 委員 告発された事実については認めるか。
- 参考人 そのとおりだ。

- 委員 市長と参考人が話をする中で、先輩の候補者は(訪問を)7,000軒もこなした、君も頑張らなければ駄目だと、お尻をたたくようなやり取りもあったか。
- 参考人 7,000軒という話はあった。
- 委員 (盗用)行為で集めた名簿。訪問は全部し切ったということか。
- 参考人 多分、回った。
- 委員 副施設長になる前にどういった職を担当していたのか。
- 参考人 あんず苑が1997年に開所した当時から副施設長だった。
- 委員 市の個人情報なので、非常に重要な位置にあった者として、どういう管理をしていくべきだったと考えるか。
- 参考人 一職員だったらできなかった。副施設長という役割で、私が独断でやってきたような状況だったので、こういうことが起こった。
- 委員 11月に発覚したときに市長から連絡が来たということで、会って話したということだが、その後については。
- 参考人 その後、1回会ったかもしれない。場所は定かではない。立場上、告訴することもあるという話で、それで結構ですと答えた。
- 委員 刑事告発される前に会ったということか。時期は。
- 参考人 11月末だと思う。あんず苑の事務長にも経過を説明した。それが29日だと記憶していて、その前だった気がする。
- 委員 警察に説明に行ったのは、どういうことか。
- 参考人 出頭のつもりで行った。
- 委員 警察には2回ということだが、何を聞かれ、どんな説明をしたのか。

- 参考人 1回目は、名簿の盗用は事実ですという話しをした。2回目は、事情聴取で、名簿盗用の経過を問われ、それに答えた。
- 委員 被害者に何かあれば、どうか。
- 参考人 市の個人情報保護条例に違反して、利用者の名簿を使ったことに対して大変申し訳なく思っている。立場を利用した行為に関しては、責任は重いと痛感している。反省している。

### 【市長からの寄附について】

- 委員 市長から寄附のあった日にちと場所、金額は。
- 参考人 平成28年だと思う。どこかは記憶にない。(平成28年)12月に3万円頂いた。(平成29年)2月26日に1万円、3月19日に1万円寄附を頂いた。平成29年度分の収支報告書に記載漏れしていたので、(令和2年)1月10日に修正した。
- 委員 西岡市長から(参考人の)後援会への寄附金は、どこで受領したのか。
- 参考人 道で会ったところか、選挙事務所の近くか、記憶が定かでないが、かばんの中に入れ、1月になって事務員に渡した。
- 委員 平成28年の方の収支報告の扱いにしろと陳情者に指示した記憶はあるか。
- 参考人 ある。平成28年にもらったので、平成28年というもの。
- 委員 市長と市議会は二元代表制の下で緊張関係にある。参考人に市長がお金を持ってくる。どういう意図があってお金を持ってくると感じるか。
- 参考人 私の考え方、信条に対しての寄附だと認識していた。

特集  
2

# 議会報告会を開催しました

8月21日(金)、小金井 宮地楽器ホールにおいて、市議会主催の議会報告会を開催しました。議会基本条例の規定に基づき「年1回以上」開催するものです。新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されましたが、当日は、定員制限の中、27人の方々にご参加いただきました。

当日、議会からは「新型コロナウイルス感染症対策について」と題して、市政や市議会の動きを報告しました。その後、参加者の皆様からご提出いただいた市政全般に関する質問に、常任委員長、議会運営委員長、特別委員長が回答しました。非常に多くの多岐にわたる質問が提出され、委員長も回答に四苦八苦しましたが、市民の皆様がどのようなテーマに関心を持っておられるかが分かり、議員にとっても有意義なひとときとなりました。ご参加ありがとうございました。



特集  
3

# 議員研修会をリモートで開催

8月28日(金)、「議会BCP(大規模災害時業務継続計画)について」をテーマとし、大津市議会局長 清水克士 氏にオンラインでご講義いただきました。



このページの原稿は議員が作成しております

次の定例会は令和2年11月30日(月)開会予定です。